

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課
 担当名：水利施設整備・農地整備担当
 内線：4351 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B51	ほ場整備事業			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	ほ場整備事業費	
事業期間	昭和40年度～令和 9年度	根拠法令	土地改良法、交付要綱（農山漁村地域整備交付金、土地改良事業関係補助金、農地耕作条件改善事業交付金）	宣言項目	09	儲かる農業の推進		SDGsゴール	2, 11, 15
				分野施策	040936	農業の担い手育成と生産基盤の強化		SDGsターゲット	2-4, 11-b, 15-5
1 事業概要 農地の区画を拡大し、道路・用排水路を整備することにより、農業生産性を向上させ、担い手農家への農地利用集積及び農業経営の安定化を図る。 (1) 事業費 △7,351千円 (2) 事務費 △2,011千円 国との内示差による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 国 6.25.5/10 ほ場整備事業 907,725千円 予算額 種別 継続・新規 地区別 予算額 補正額 経営体育成型 継続 5 468,700 △17,551 経営体育成型 新規 1 47,000 △47,000 畑地帯担い手育成型 継続 1 20,000 20,000 埼玉型 継続 2 207,800 △7,300 埼玉型 新規 2 121,000 44,500 計 11 864,500 △7,351 事務費 11 43,225 △2,011 合計 11 907,725 △9,362 (2) 事業計画 ア 目標水準：区画整理の実施 イ 事業計画：区画整理面積（区画拡大面積含む） 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 実施計画 133.8ha 93.2ha 56.2ha 86.1ha 120.2ha (3) 効果 農地を整備することにより、農業生産性が向上し、労働時間の短縮が図られ、結果として生産コストが低減する。 (4) 補正予算の概要 国との内示差による減額					
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 負担区分（国・県・市町村及び改良区） 工事費（6.25.5/10・2.75.2.5/10・1.1.5.2.2.25/10） 工事雑費（0/10・7.75.7.5/10・1.1.5.2.2.25/10）									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（補正係数） （区分）財源対策償還費 農業農村整備事業に係る事業債の20%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×17.9人=170,050千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	分担金・負担金	県債					
決定額	△9,362	△178	△567	△4,000				△4,617	1,349,622
現計額	1,358,984	651,475	291,864	359,000				56,645	